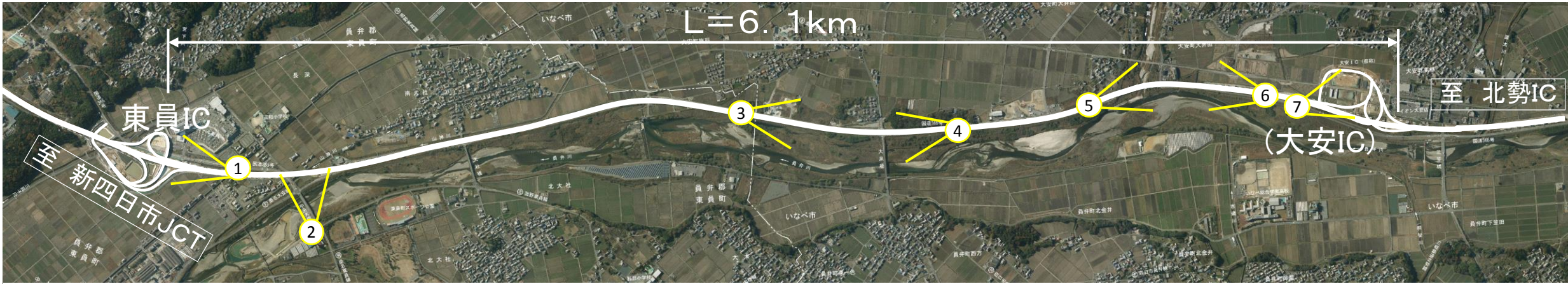


[illegible]

- 今回の新名神・東海環状道の開通により、お陰様で東名阪道や伊勢湾岸道を利用した各方面の移動が15分程度短縮され、利便性が改善されました。
- 物流コスト低減等が期待でき、企業のグローバル競争力を向上させていく上で、**りがたい第一歩**です。また東海環状道の更なる延伸にも大いに期待しています。

事業進捗状況

○（大安IC）～ 東員IC間については、橋梁上部工事等を推進



写真①
東員IC周辺下部工 施行状況
平成29年3月撮影

写真②
ながふけ
長深3高架橋上部工 架設状況
平成29年5月撮影

写真③
ひがしいっしき
東一色1高架橋下部工 施工状況
平成29年5月撮影

写真④
おおいずみ
大泉1高架橋下部工 施工状況
平成29年4月撮影

写真⑤
うが
宇賀川橋梁鋼下部工 完了
平成29年3月撮影

写真⑥
きたかない
北金井3高架橋部工 完了
平成29年4月撮影

（大安IC）～東員IC区間における建設ICT（情報化施行）の活用

○（大安IC）周辺の平成28年度大安地区改良工事において【I-construction】を活用

① UAVIによる起工測量の実施

- ・UAVIによる起工測量を実施
- ・平成29年4月28日に実施済

② 3次元設計データの作成

- ・路体盛土工の3次元設計データを作成
- ・点群データと設計データより切土量や盛土量を算出

③ ICT建設機械による施工（路体盛土）

・路体盛土を対象とし、平成29年11月に施工予定

①バックホウ搭載型3Dマシンガイダンス

②ブルドーザ搭載型3Dマシンガイダンス

③振動ローラ搭載型転圧管理システム

橋脚施工に伴う国道（県管理）切り回し

①中央大橋南詰交差点NO.68付近～南大社交差点NO.157付近

H26時点 国道365号

②南大社交差点NO.157付近～宇賀川橋NO.290付近

H27～H28.9

H28.10～

H29.6～

H30.0完成（暫定）→ NEXCO引き渡し

施工時

①H27～H28.9

1次施工

- ・1次切り回し道路確保
- ・仮設土留め施工
- ・下部工底版、柱施工

②H28.10～

2次施工

- ・2次切り回し道路確保
- ・左側梁施工

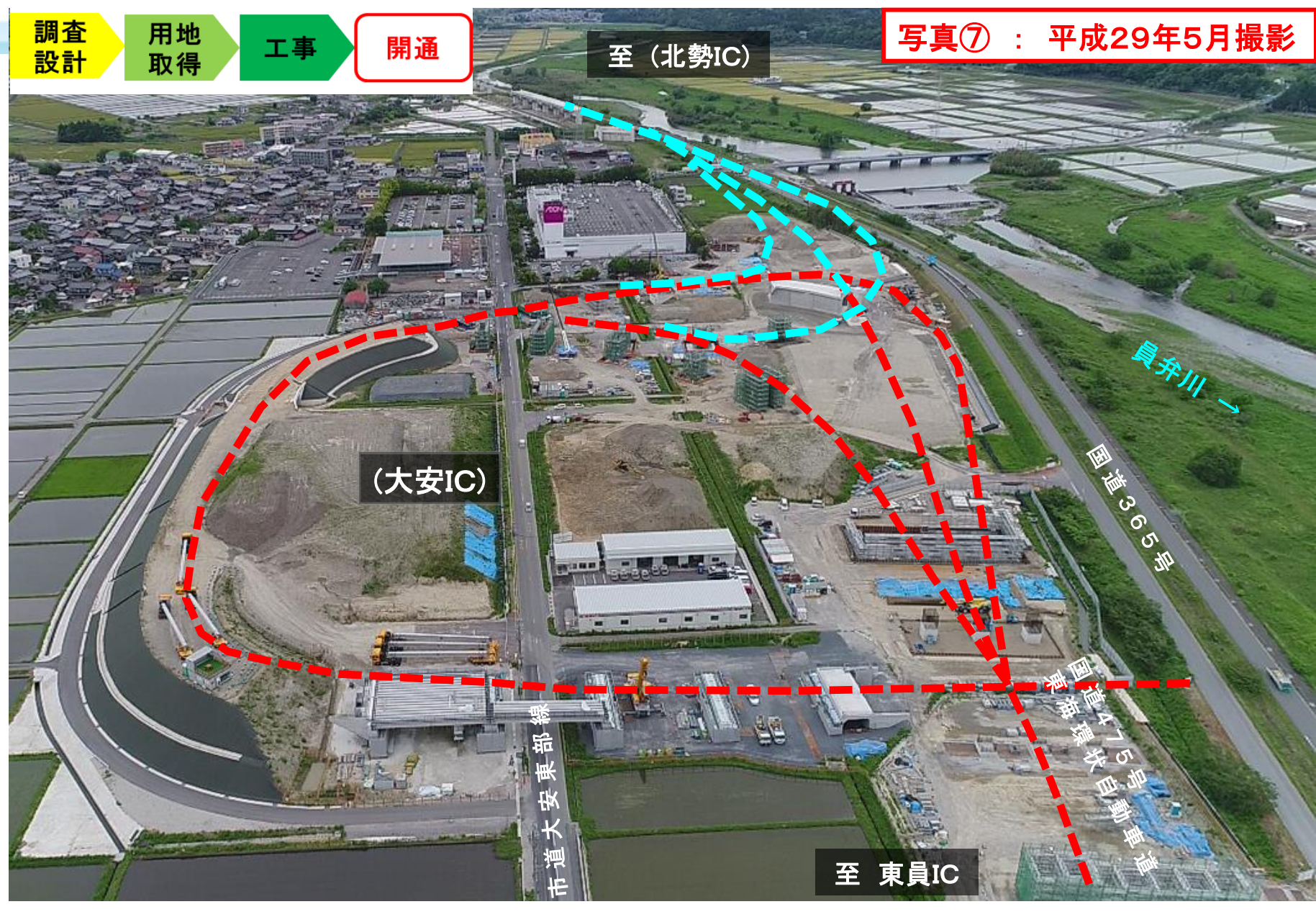
③H29.6～

3次施工

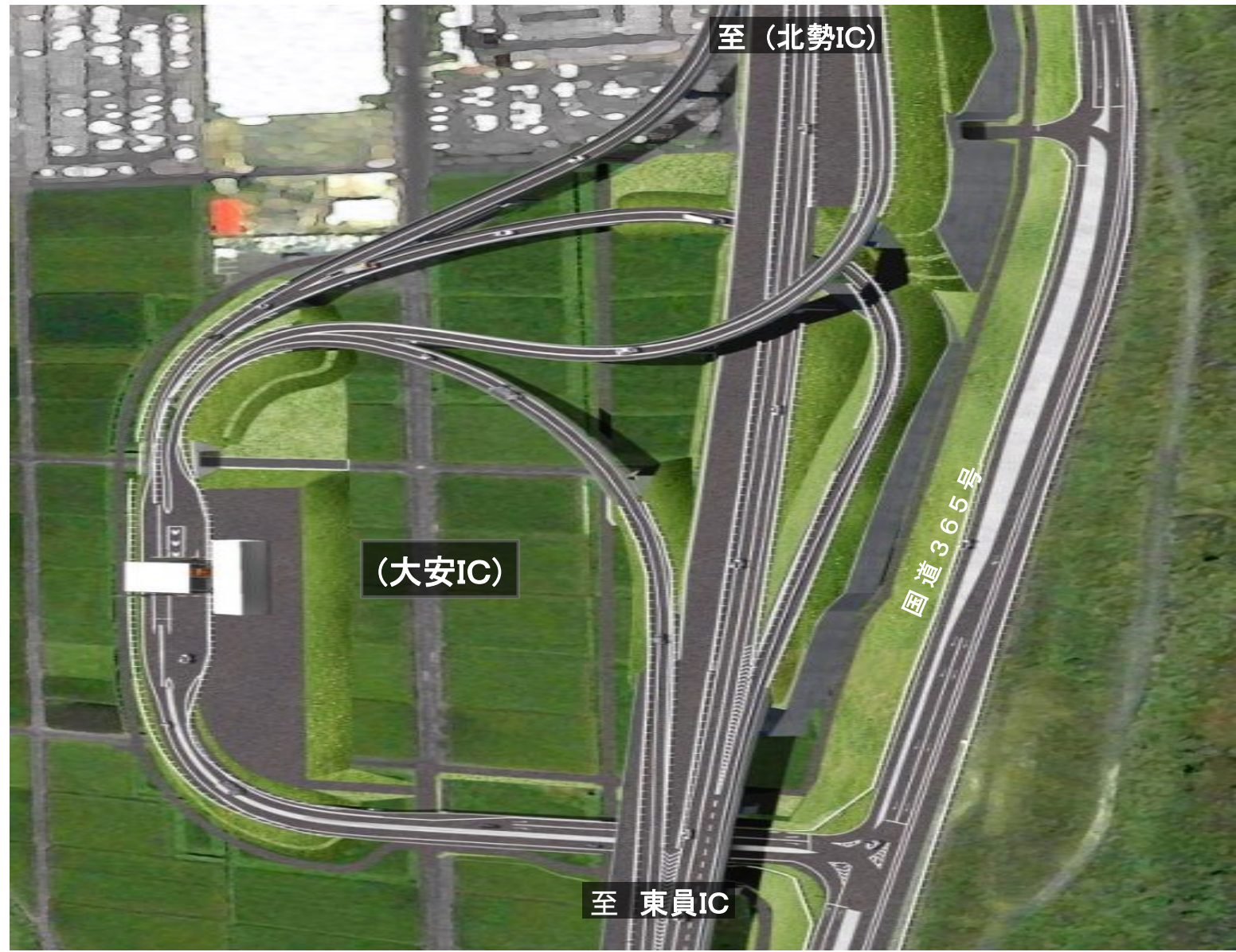
- ・3次切り回し道路確保
- ・右側梁施工
- ・上部工架設

④H30.0完成

NEXCOへ引き渡し



（大安IC）完成イメージパース



AR（拡張現実）を使用したプロジェクトの可視化、情報の共有化

○（大安IC）工事の概要をタブレットで【大安ICカード】を読み取ることで3D映像にて紹介

大安ICカードについて

- ・名刺サイズのカードに様々な情報が入力されている
- ・カードにはナレーションやキャプションの付与が可能
- ・スマートフォンがあればいつでも「大安ICの情報」を確認可能
- ・QRコードで北勢国道事務所とリンク → 現場状況を写真でも確認可能

ブルグラム-1 ACランプ橋

AR（拡張現実）

動画

架設イメージ

ブルグラム-1 東海環状道路

つながる広がる人とまち

国土交通省中部地方整備局 北勢国道事務所

以下QRより写真でも確認できます

現場状況写真



(北勢IC) ～ (大安IC)

事業進捗状況

○ (北勢IC) ～ (大安IC)間については、用地取得及び道路設計、水文調査等を推進



写真②

あおかわ
青川から(北勢IC)方面を望む

平成29年3月撮影



写真③

あげき
阿下喜地区から(大安IC)方面を望む

平成29年3月撮影



写真①

たかやなぎ
高柳地区から(北勢IC)方面を望む

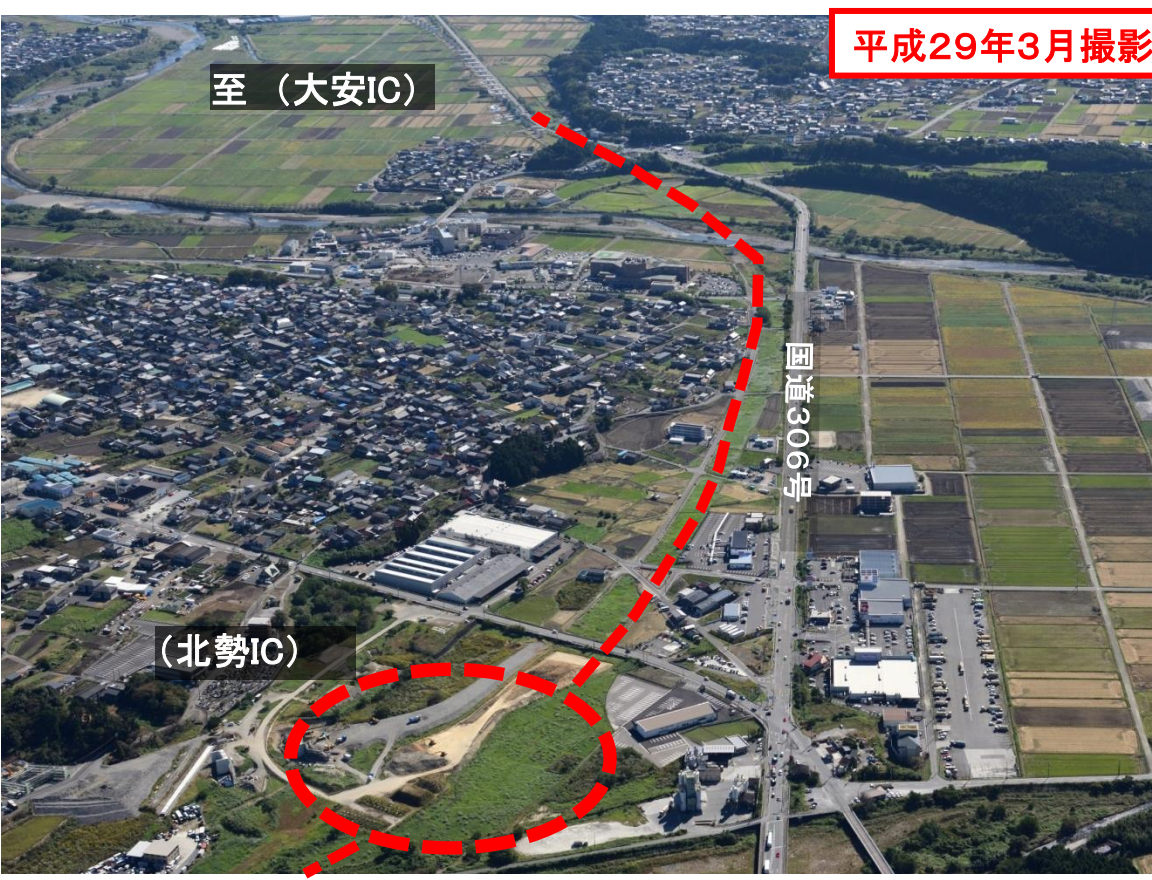
平成28年12月撮影



写真⑤

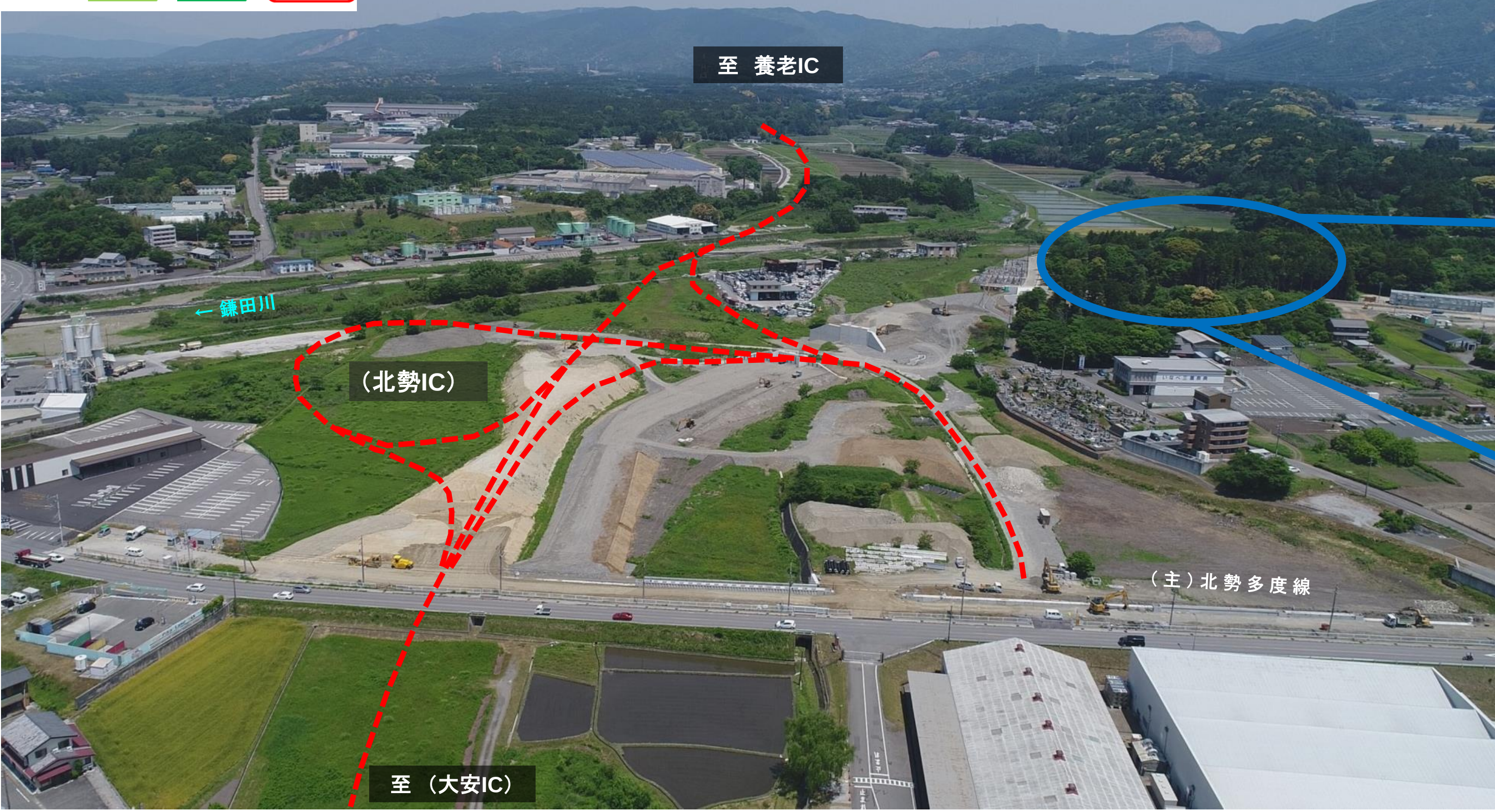
(北勢IC)から(大安IC)方面を望む

平成29年3月撮影



調査設計 用地取得 工事 開通

写真④：平成29年5月撮影



いなべ新庁舎完成予定パース 出典:いなべ市HP

三重・岐阜県境 ～ (北勢IC)

事業進捗状況

○ 三重・岐阜県境 ～ (北勢IC)間については、用地取得及び埋蔵文化財調査等を推進



写真②

県境付近トンネル坑口を望む

平成28年10月撮影



○ 埋蔵文化財調査箇所

- ① 下平大野A遺跡
 - ② 下平大野B遺跡
 - ③ 四辻遺跡
 - ④ 空畑遺跡
 - ⑤ 田辺城遺跡
 - ⑥ 日尾塚状地遺跡
- 平成28年完了

③ 四辻遺跡

溝探掘作業の様子



縄文時代早期の土器も出土



出典：三重県埋蔵文化財センター